



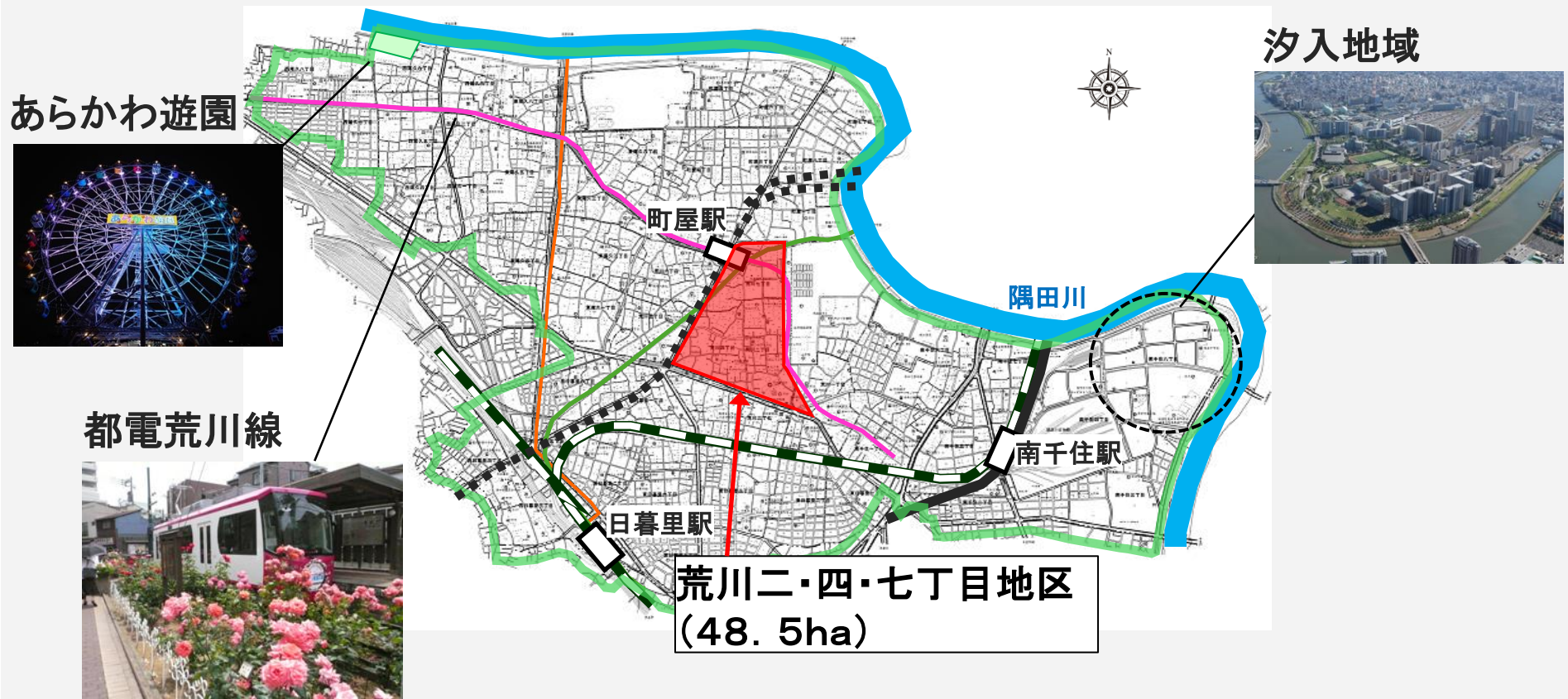
荒川二・四・七防災まちづくりの会 のまちづくり事例紹介

荒川二・四・七防災まちづくりの会
会長 金田 博

荒川二・四・七防災まちづくりの会

■ 荒川二・四・七防災まちづくりの会の概要

荒川区のほぼ中央に位置する荒川二・四・七丁目地区において、平成18年3月の発足以降、20年にわたり、まちの防災力向上や防災意識の醸成に取り組んできました。



荒川二・四・七防災まちづくりの会

■ 荒川二・四・七丁目地区のまちづくりの変遷

活動時期	活動内容
平成18年3月	荒川二・四・七防災まちづくりの会 発足
平成21年度	地区計画策定に向けた活動 開始
平成24年10月	地区計画の都市計画決定
平成28年度	荒川四丁目公園の整備に係る提言書作成に向けた活動 開始
令和7年3月	荒川四丁目公園 開園

○その他の主な活動

- ・年間2回程度の定期的な会合
- ・これまでに40号を超えるまちづくりニュースを編集・発行
- ・1町会1改善に向けたまち歩きの実施
- ・先行事例地区の見学会や防災フォーラム等を開催

○活動の成果

- ・区内の木密エリアで初めて不燃領域率70%を達成し着実な成果を上げている。



荒川二・四・七防災まちづくりの会

■ 荒川二・四・七防災まちづくりの会の取組内容

○荒川四丁目公園（みんなの公園）の整備

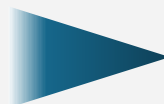
- ・旧荒川図書館跡地の公園計画において、平成28年度から勉強会やワークショップを実施し、令和2年7月に提言書を取りまとめました。区はこの提言書に基づき整備を進め、令和7年3月に開園しました。



荒川二・四・七防災まちづくりの会

■ 荒川二・四・七防災まちづくりの会の取組内容

○主要生活道路の拡幅整備、電線の地中化

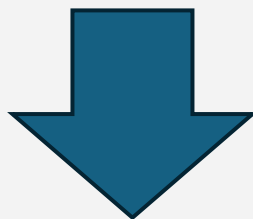


荒川二・四・七防災まちづくりの会

■ 今後の課題や抱負

○課題

- ・ 地区内には狭い道路や公園・広場といったオープンスペースが不足、危険な古い木造住宅が残っているなどまだまだ改善すべき箇所をはじめ、使われていない空き家が存在している。
- ・ 協議会の活動に関心が薄くなっており、参加者が少ない



○抱負

- ・ 地域の多様な人々の参画を促し、継続的に活動が進められるよう情報収集・発信を積極的に進める。
- ・ 行政との連携
- ・ 木造住宅密集地域だからこそ、地域の人々がお互いに顔を知っている関係になり、共助を強化する。

荒川二・四・七防災まちづくりの会

■ 協議会の概要

構成員：各町会長、町会員、PTA会長、
荒川消防署、荒川消防団、公募会員
会員数：37名



■ 取組の内容

荒川二・四・七丁目地区において、平成18年3月の発足以降、20年にわたり、まちの防災力向上や防災意識の醸成に取り組んできた。

その結果、荒川二・四・七丁目地区の不燃領域率が、令和5年度末に区内の木密エリアで目標としている70%に初めて到達し、着実に成果を挙げている。

■ 協議会の活動経過

平成18年3月	荒川二・四・七防災まちづくりの会	発足
平成21年度	地区計画策定に向けた活動	開始
平成24年10月	地区計画の都市計画決定	
平成28年度	荒川四丁目公園の整備に係る提言作成に向けた活動	開始
令和7年3月	荒川四丁目公園	開園